

関市立図書館本館リニューアル概要

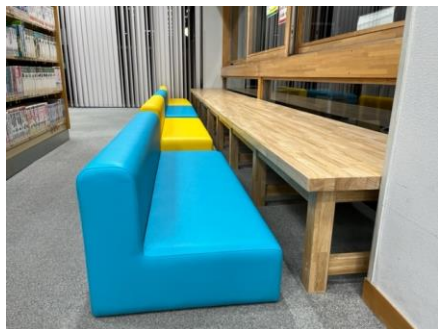
【抱えていた課題】

- ①閲覧・学習など多くの人の利用があり、座席数が不足していた。
- ②異なる年齢層・目的の利用者が館内で混在していたため、利用しづらい、利用を遠慮してしまう人がいた。

リニューアルPOINT

P1 座席数の増加

館内座席数が約130席から約160席に増加。また、幼児向け、子ども向け、学生向け、デスクライト付きカウンター席など、様々な世代や用途で幅広く使える様々な席を用意しました。



P2 世代や目的に合わせたエリアの新設

会話、機器等の持ち込み禁止の静寂室や中高生向けのティーンズエリア、閲覧自習がメインのエリアなど、世代や目的に合わせてエリアを選択できます。



P3 図書館多目的室の新設

普段は自習閲覧室として利用できます。また、図書館が主催する様々なイベント(おはなし会、講座、コンサートなどのイベント)を定期的に行い、市民の学びに対する主体的な活動を支援する場とします。

併設された庭園はバリアフリー化し、多目的室と一体的に利用することができます。



その他のリニューアル…サイン表示のリニューアル、照明器具のLED化、南側出入口を自動ドア化、空調設備の更新